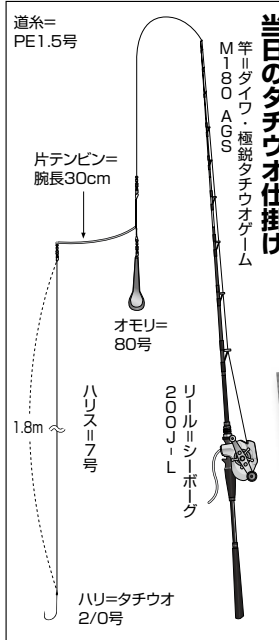




★次号の『つり情報』は10月15日(金曜日)発売です!』



当日のタチウオ仕掛け

●Tackle Guide

テンピン仕掛けは道糸PE2号以下でオモリ80号。テンヤはPE1~1.5号でオモリ50号。ジギングは150グラムが目安だが、深場や速潮に備えて200グラムも用意したい。

誘いの動作を止めて、ジックリと食わせの間を与え、聞き上げてグッときたところで合わせる方法などがある。巻き上げ中も注意。タチウオは食い上げることがあるので

魚影の濃さを実感 1投目から食わせしたのは釣友の婿くん。 「おっおっ、引く引く」とタチウオの強い引き込みを堪能しながら抜き上げたのは指幅4本、90センチのタチウオだ。しかしほかにヒットさせた人がいなかったので、船長はすぐに移動を告げた。 次投の指示ダナは90、110メートルの範囲。私はタチウオ初挑戦の森加代子さんが気に

トルから60メートルの範囲で やって」とのアナウンスでスタート。 タチウオの釣り方は、指示されたタチウオの範囲の下限から、ハンドルを1/3~1回転させて誘いながら上へ上へとリサーチし、コッソリとアタリがきてから勝負。

で、フツツと突然軽くなった。 急いでリールを巻き上げないと、道糸を鋭い歯で切られることがある。



▲日下、外房はアタリが活発で初心者も釣りやすいのでタチウオ入門にもおすすめ。当日は初挑戦の森加代子さんが30本を釣り大活躍

旬の沖釣りをエンジョイ!

今がチャンス! これから楽しみ!

釣りどき レポート

Best Season Report

10月は朝と日中の寒暖差が大きい時期。 レインウェアと長袖を忘れずに、 体調管理に気を配りながら 秋の沖釣りをエンジョイしてください。

●外房勝浦松部港発↓鴨川沖

本誌APC(東京)鈴木良和 Yoshikazu Suzuki

初挑戦でもバリバリ釣れる アタリ活発! 外房のタチウオ

ここ数年で人気が沸騰した釣り物がタチウオ。主な釣り場は東京湾と沼津エリアだが、秋口からは外房の船宿も乗合船を出しているのをご存じだろうか。

私も昨年の秋、初めて外房に釣行したところ、わずか2時間ほどの実釣で20本近い大釣りを味わった。

そんないい思い出が忘れられず9月中旬、季節到来とばかりに釣友2名と勝浦松部港の信照丸に出かけた。

なお信照丸の目下の釣り物はマハタとタチウオとなり、おり、どちらになるのかは船宿ホームページの出船予定を見るか電話で確認していた。

当日の乗船者は私たちを含めて8名。3人グループの羽賀さんは、 「1週間ほど前にここに来たときは50本ほど釣ったので、

知得! Tips and Tricks タチウオの歯は要注意! カミソリのように鋭いタチウオの歯は、小魚にかみつき傷を負わせ、弱らせて捕食するためのもの。人の指だとして少し触れるだけでスパッと切られて、その傷口はなかなか血が止まらない。タチウオの口からハリを外すときは、魚つかみなどで魚体をしっかりと固定し、ペンチを使って外すようにしよう。 魚つかみとペンチは必携

今日は仲間を連れてきました」とのこと。

同行の森さんご夫婦は、タチウオ釣り初挑戦とのこと。不安げな顔をしていたのだが、実は奥さんの加代子さんが大活躍することになる。

サンマのにおいが効く?

信照丸ではテンピン仕掛けのほかにテンヤやジギングも受け付けているが、この日は全員テンピン仕掛け。 船で支給されるエサはサン

その後は小移動を繰り返してタチウオのアタリは続いたが、タチウオは120、140メートルと深くなり、サバが回ってきてオマツリが頻発したため釣れるペースが上がらない。



1本、また1本と徐々に数を増やしてあげます。おかげで写真撮りも順調に済ませることができたので私も竿を出す。このときの指示ダナは100、120メートルの範囲で、110メートル付近でカツンとアタリがあり、誘う速さを若干遅くしてシヤクリ幅を大きくすると、カツンと竿が絞り込まれた。

「指幅5本級が上がったよお」 釣果は70、120センチが23、40本。外房のタチウオはいい年は初冬まで続くが、ともあれ釣れているのがチャンス。 早めの釣行をおすすめする。

結論から言えば、この時間帯のタチウオは速い誘いにはあまり反応せず、ユラユラとゆっくり漂うエサにバクツと食い付いていったようだ。

その後ハリス切れが頻発したので、ハリのチモトにゴムチューブを長めに付けると無事タチウオが上がるようになった。

船宿information 外房勝浦松部港 信照丸 ☎0470-73-3483 (詳細は巻末の情報欄参照) ▶料金=タチウオ乗合一入 1万1000円(エサ、水付き) ▶備考=予約乗合。5時集合、無料駐車場あり。ほかマハタへも出船

▶加代子さんの釣りの師匠、羽賀さんはさすがの腕前で竿頭



●すずき よしかず/接骨院で若い女性整体師にグッと腰を押された勢いでブツ……。 気が付かないふりをされると余計に恥ずかしかった。